



永年勤続表彰

Index

- 2 **特集** 周産期母子医療 センターって？
医師をはじめ、多職種で母体・胎児、新生児をサポートします！
- 5 整形外科のご紹介
- 6 あざ治療をはじめました！
- 7 介護の日のイベント「笑大学校」を開催いたします
ドクター紹介
- 8 海南病院のInstagramご存じですか？
海南健康大学のご案内／職員募集のお知らせ



ホームページはこちら



JA愛知厚生連
海南病院

特集

海南病院で
ママになろう！

周産期母子医療 センターって？

母体・胎児を守る



周産期母子医療センター長
加藤 智子

○周産期母子医療センターって？

産科や小児科、NICUを備え、高度な周産期医療を行うことができる医療機関として、都道府県から認定された施設です。当センターでは、周産期（妊娠22週から出生後7日未満までの期間）に母体・胎児、新生児に起こりうるさまざまな事態に対し、**24時間体制**で診療を行っています。

○一般的な妊娠からハイリスク妊娠まで対応

地域の産院として一般的な妊娠・分娩への対応はもちろん、近隣の施設からリスクの高い妊婦さんや緊急処置が必要な新生児の**救急搬送も受け入れています**。

近年、出生数は減少傾向にありますが、ハイリスク妊娠の割合や帝王切開率は増加傾向であり、周産期母子医療センターの果たす役割は今後さらに重要になると考えられます。

○安心・安全に出産してもらうために

当センターは、海部医療圏における周産期医療の中核施設として、妊娠・出産に関わるすべての方に「安心」と「信頼」の医療を提供できるよう、産科・小児科をはじめ各診療科や**多職種のチームが連携**し、母体・胎児、新生児を支えてまいります。

新生児を守る

○NICU（新生児集中治療室）の役割

NICUでは27週以降に出生した新生児の受け入れを行っており、人工呼吸管理や新生児遷延性肺高血圧症に対する一酸化窒素（NO）吸入療法や新生児仮死に対する脳低体温療法といった、**新生児医療が可能**です。

※外科的対応は困難なため、手術が必要な場合は高度医療機関に搬送する場合がございます

○NICU併設のメリット

- 分娩後、そのまま児の入院ができるので、他施設への搬送が不要となり、**新生児搬送に伴うリスクを軽減**できます。新生児とくに早産児にとって、救急車による搬送は身体的負担が大きく、搬送中の振動などにより、頭蓋内出血を引き起こすリスクもあります。分娩直後から必要な治療を迅速に行うことができることは、安全性が高まり、児の予後改善にも寄与すると考えています。
- 母親と児で入院する病院が違うといった母子分離を避けることができ、愛着形成にも良い影響が期待できます。



新生児センター長
小久保 稔

多職種によるサポート体制

＼ チームで母体・胎児、新生児を支えます /

薬剤師

妊婦さんが日常的に使用されているお薬やサプリメントが、出産や授乳に影響を及ぼさないかを確認しています。また、妊婦さんに対してお薬の説明を行い、授乳中の服薬方法や赤ちゃんへの影響についての疑問にも丁寧にお答えすることで、出産後も安心して過ごしていただけるようサポートしています。

臨床心理士

出産や育児にともなう不安、そしてご本人やご家族が抱える悩みに寄り添い、安心して出産に臨めるよう“心のケア”の面から支援します。さらに、産後3か月までカウンセリングをご利用いただけます。「ここで産んでよかった」と思っただけのような育児のスタートを安心して迎えられるためにメンタルサポートをしています。



妊婦カンファレンスの様子

ソーシャルワーカー

出産や子育てにともなう経済的負担、育児環境、精神的な不調といった不安を軽減するため、各種制度の活用や院内スタッフ、地域の保健センターや訪問看護ステーションなどと連携し「弧育て」にならないよう支援を行っています。

栄養支援スタッフ

‘安心できる栄養サポート’をスローガンに、妊娠初期のお母さんが管理栄養士に相談できる母親教室を行い、産後には調理師・栄養士が‘まごころ、込めて食事を準備しています。赤ちゃんのごはんも小児科医と相談し、最適なミルクを準備できる体制を整えています。



個室をリニューアル!

「ニューボーンフォト」始めます

当院ではアイキッズ株式会社と提携し、出産された方に向けて新生児撮影サービスを導入することが決定いたしました。
プロの女性フォトグラファーが病室で撮影を行います!
サービス開始までしばらくお待ちください。



看護師・助産師によるサポート体制

＼ 安全に・安心して当院で分娩してもらえるようサポート ／

外来

・妊娠中に気をつけること
・栄養指導
・出産準備
・陣痛発来時の連絡方法
…など
テキストをもとに今後のことについて、丁寧にお伝えします。

助産外来

正常な妊娠経過をたどっている妊婦さんを対象に、助産師が中心となり妊婦健診や保健指導を行います。26～28週、32～34週の2回、外来を受けられます。

外来

母児の体調を確認します。希望に応じて、**母乳外来**や**2週間健診**も案内しています。退院後の不安緩和や疑問解消につながりますように。

初診

妊娠10週前後
または里帰りの方

妊婦健診

(助産外来)

出産

1ヶ月健診

外来

身体的、心理的、経済的不安…。
お困りごとはありませんか？
必要に応じて関係各所へお繋ぎします。

入院

出産後から母児の体調に合わせ、母子同室で、沐浴指導や授乳指導を行います。

マタニティ生活、お産、そしてその後に続く育児を、楽しく、豊かなものにできるようお手伝いします。



整形外科の ご紹介



今回は、整形外科についてご紹介いたします。

●はじめに

整形外科では、乳幼児から高齢者まで幅広い世代を対象に、手足の骨・関節・筋肉・腱(けん)・神経といった運動器や背骨に関わるさまざまなケガや病気の治療を行っています。常勤医13名と非常勤医5名が在籍しており、手外科、リウマチ・関節外科、脊椎外科の各分野では、専門医が診療を担当しております。当科は、日本整形外科学会、日本手外科学会、日本リウマチ学会、日本脊椎脊髄病学会の教育研修施設として認定されており、年間約1,500件の手術を行っています。

●基本方針

地域の中核医療機関として安全で質の高い医療の提供を目指し、院内での症例検討会や勉強会の実施、さらに国内や海外の学会参加・発表など、継続的な研鑽に努めています。

当科は、急性期の入院治療や手術、他院からの紹介患者さん、救急医療に重点を置いた診療体制を整えており、病状が安定し、薬物治療やリハビリが適していると判断される患者さんには、緊密な連携をとっている病院や診療所をご紹介させていただきます。

●診療分野別の紹介

｜四肢の外傷｜

手術が必要な症例については、麻酔科をはじめとする関連診療科と緊密に連携し、迅速な手術対応を行っています。また、リハビリテーション室との連携により、早期回復を目指した機能訓練を実施しています。特に高齢者の大腿骨骨折では、地域連

携パスを活用し、退院後も他院や診療所でリハビリが続けられるようにしています。

｜手の外科｜

手の骨折、腱損傷、末梢神経障害、先天異常などに対して専門的な治療行っています。特に手指や四肢の切断においては、顕微鏡を用いて直径0.5～2mmほどの細い血管をつなぐ手技を応用した切断指肢再接着手術を行い、難易度の高い指先の切断でも良好な結果を得ています。

｜関節外科｜

関節リウマチの治療では、生物学的製剤などの新薬も用いる保存治療から手術まで一貫した診療を提供しています。病期が進んだ股関節や膝関節には人工関節置換術を行い、痛みの軽減と歩行機能の回復を実現しており、多くの患者さんから高い満足を得ています。また膝の靱帯断裂や半月板損傷、肩の腱板損傷などでは関節鏡下手術を実施しています。

｜脊椎外科｜

椎間板ヘルニア、腰部脊柱管狭窄症、脊椎骨折などさまざまな疾患や外傷に対し、丁寧な診察とMRIやCTなどの画像検査を実施し、治療法の利点・欠点などをよく説明したうえで、適切な治療を選択しています。手術においては積極的に顕微鏡を使用し、より安全で精密な治療を目指しています。

地域の皆さんから厚い信頼を寄せていただけますよう、スタッフ一同、日々努力を重ねております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

あざ治療をはじめました！



●みなさんの周りに、あざで悩んでいる方はいませんか？

「自然に薄くなると言われて、いつまで待てばいいのかわからないまま大きくなってしまった」
「レーザー治療って、高そうだし怖い・・・」
「見えない部分だから、自分が我慢すればいい」
そんな気持ちを抱えたまま、悩んでいませんか？



＼あざは、レーザー治療によって薄く目立たなくすることができます！／

手足や背中にある青あざ（蒙古斑）や顔面片側の青あざ（太田母斑）、体のあちこちにできる茶色いあざ（扁平母斑）は、保険適用でレーザー治療を受けることが可能です。

●海南病院でできること

海南病院では、Qスイッチルビーレーザーによるあざ治療を行っています。ルビーレーザーはメラニン色素に反応するため、青あざや茶あざに効果的です。レーザー治療は日帰り通院で受けられ、照射当日からシャワーが可能です。レーザー照射後は、軽いやけどを起こした状態になるため、数日間の軟膏治療が必要です。痛みは「輪ゴムではじく程度」と表現されることが多いですが、あざの色の濃さによって感じ方に差があります。

●乳幼児に特に効果的です

レーザー治療は生後1か月から可能で、特に赤ちゃんのうちは、皮膚が薄いので治療効果が高いです。また、小さいうちであれば本人の記憶にも残りやすく、早めに治療を完了することができます。就学前くらいになると、レーザー治療することに恐怖感を覚えたり、トラウマになってしまうことがあります。また成人になってからでは、あざの種類によっては治療効果が下がるものもあります。

生まれつき見られる異所性蒙古斑（おしり以外にできる青あざ）は、自然消退が見込まれると言われていましたが、実際には就学以降も青みが残っていることが少なくありません。レーザー治療が必要かどうかの判断はご家庭だけでは難しいとこともあります。

海南病院では、経験豊富な形成外科専門医が診察を行い、長期的な経過についても丁寧に説明します。実際にレーザー治療を受けるかどうかは、ご家族でご判断いただけます。

まずはお気軽にご相談ください。



異所性蒙古斑 (治療前)



異所性蒙古斑 (治療後)



扁平母斑 (治療前)



扁平母斑 (治療後)

笑う介護に福来たる！介護の日のイベント

笑大学校も開催いたします

当院では、10年以上前から「介護の日のイベント」として、寸劇などを行っており、今年も開催が決定いたしました！今年度より、長年たすけっと劇団を牽引してくれた「もみじばあさん」に代わり「稲造じいさん」がNEWヒーローとして誕生します！ぜひ、ご家族やご友人と一緒にどうぞお越しください。

公演会

日時 令和7年11月9日(日)
13:30~15:30
たすけっと劇団公演
一部：令和7年度弥富市介護職員等
永年勤続表彰

場所 海南病院
教育研修棟3階 講堂

皆さまのお越しを
お待ちしております！

NEWヒーロー！
稲造じいさん



パネル展示

在宅での認知介護、老々介護、ヤングケアラー
など、パネルを通してご紹介します。

期間 令和7年11月4日(火)~
11月20日(木)

場所 弥富市役所市民プラザ



昨年の様子

ドクター紹介

Introduction of new doctors



外科

さわだ こうすけ
澤田 倭佑

10月採用

- 前歴 岡崎市民病院
- 趣味 スノーボード
- 抱負 皆さまの健康を第一に考え、心身ともに寄り添った医療を提供できるように尽力いたします。



脳神経外科

かとう のぶやす
加藤 信靖

8月採用

- 前歴 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院
- 趣味 フィルム写真
- 抱負 患者さん・ご家族に寄り添った治療を心がけております。よろしくお願いいたします。



眼科

こいであやの
小出 彩乃

10月採用

- 前歴 名古屋大学医学部附属病院
- 趣味 ランニング、時短料理
- 抱負 地域の皆さまに安心していただける医療を提供できるように日々尽力してまいります。よろしくお願いいたします。



耳鼻いんこう科

やまぐち のりひと
山口 慎人

10月採用

- 前歴 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院
- 趣味 映画鑑賞
- 抱負 耳鼻咽喉科専門医として、丁寧な診療を心がけ、患者さん一人ひとりに寄り添い、安心して受診していただける診療を目指します。



産婦人科

しおざわ ふみこ
塩澤 文子

10月採用

- 前歴 名古屋市立大学病院
- 趣味 映画鑑賞
- 抱負 安心して何でもご相談いただけるよう、患者さんやご家族に寄り添った丁寧な診療を心がけています。よろしくお願いいたします。





海南病院の Instagramご存じですか？



当院は、2020年よりInstagramを開設し、運用しています。
「病院のイベントってどんなことをしているの？」「こんな活動もしているんだ！？」
普段なかなか知ることできない**病院の裏側や取り組み**などを発信しています！
ぜひ上のQRコードからアクセスしてご覧ください。
皆さんからのフォローや「いいね」お待ちしております♪



『海南健康大学』のご案内

海南健康大学はどなたでも自由に受講できます。
予約も事前申込も不要ですので、お気軽にご参加ください。

開講予定 場所:教育研修棟3階 講堂1 2025年度

テーマ:緩和ケアって何？
～早期から心と身体を支える～

日時:令和7年11月19日(水) 14:00～15:00
講師:緩和ケア内科部長 青木 佐知子

テーマ:女性の尿漏れなどの骨盤臓器脱について

日時:令和7年12月17日(水) 14:00～15:00
講師:産婦人科代表部長 山田 里佳

※10月は休講です。

▶ 職員募集のお知らせ

- 看護師 ● 助産師 ● 看護補助(準職員・パート)
- 訪問入浴看護師・ヘルパー(パート)
- ケアマネジャー(パート)
- 調理師・栄養士(正職員)
- 電気技師(正職員)



詳細は当院ホームページ
をご覧ください。
不明な点は、総務課まで
お気軽にお問い合わせく
ださい。



看護部申込
QRコードはこちら



看護部以外申込
QRコードはこちら

愛知県より紹介受診重点医療機関に指定されています

紹介受診重点医療機関は、かかりつけ医からの紹介状を持って受診いただくことに重点をおいているため、初診の方には紹介状の持参をお願いいたします。最新の外来担当医表は右記QRコードよりご覧ください。



▲外来担当医表

理 念

私たちは医の倫理をしっかりと見据え、質の高い、安全で安心な医療提供をととして、
地域を守り、地域から信頼される病院を築きます